

議会だより



玖珠

ホッケーで町おこし 大分県ホッケー協会

もくじ

常任委員会報告	2～5P
特別委員会報告	6P
3月議会で決まったこと	8～9P
一般質問(8名)	10～13P
シリーズ“ガンバリよるばい”	14P



第144号

2022 8.1

●発行/大分県玖珠町議会 ●編集/議会広報特別委員会 ●印刷/有限会社 太陽印刷社

〒879-4492 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268-5 TEL 0973・72・1507 HP <http://www.town.kusu.oita.jp/>

物価高騰による影響に対応

令和4年度一般会計補正予算(第2号) 3億1141万円増額

鬼退治商品券発行

(プレミアム)

4700万円

(初回販売) 8月末 (使用期間) 9月1日~11月30日
(販売形式) 6,500円分を5,000円で販売 ※1人6冊まで

お盆前に使えるように出来ないのか。

問

答

商工会と調整していますが、商品券の印刷等、最短でも8月下旬となることから間に合わない状況です。

原油・物価高騰緊急支援

7447万円

円安や国際紛争の影響で燃料・資材・食品材料等が高騰したため、町内の商工業・農林業他、影響があった事業者に対し支援する。

個人事業主10万円 法人20万円

支給条件を3年前のコロナ対策と同じ減収を条件にしているが、物価高騰分を対象にするべきではないか。

問

答

資材の高騰が証明できる確認書を提出していただくことにしています。

デジタル化の普及に向けて

2100万円

サービス・飲食・小売り業者のキャッシュレス端末等の導入を支援

端末機器導入補助事業の2万円はどういったものか。

問

答

機器を導入した店舗のサポート代を補助します。



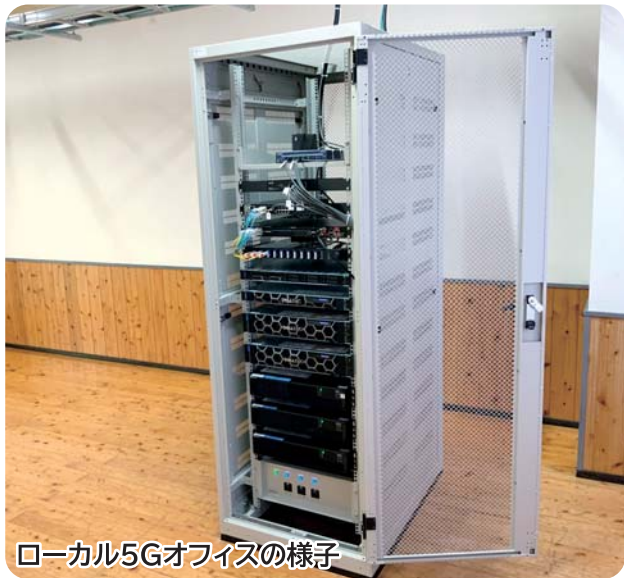
端末機器

令和4年第2回玖珠町議会定例会において、予算常任委員会に付託を受けました令和4年度一般会計補正予算(第2号)、(第3号)、国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)、議案3件について、6月13日に執行部出席のもと審査した結果を報告します。

サテライトオフィス 企業誘致

1400万円

早急な企業誘致の実現を！



ローカル5Gオフィスの様子

直販組合を支援

農家所得の向上を
目指して！

県3000万円

町3000万円

集荷場や精米機等、出荷体制を整備



建設予定地(旧保健所跡地)

4回目コロナワクチン接種事業

4868万円

令和4年度一般会計補正予算(第3号) 450万円増額

材料代高騰のため給食費を応援

保護者負担を
増やしません！

幼児教育・保育施設等に支援

204万円

給食センターに支援

246万円



令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

コロナ感染者への傷病手当を支給

150万円

仕事が出来なかった方の判断はどのように行なうのか。

問

答

国民健康保険の被用者で感染又は発熱の疑いで給与を受けられなかった方、または、減額になった方が申請を行い、審査により支給します。

審査の負託を受けた議案3件について、全会一致で可決すべきと決しました。

町道認定
町道2路線の活用

トンネル部分の土砂崩壊や経年劣化により安全確保が困難な2路線（中塚小清原線・柿木石飛線）を一旦廃止し、利活用できる部分を改めて町道として再認定するものです。

中塚小清原線について

【主な質疑】

問 廃止された道路はどのように管理されるのか。
答 普通財産として管理します。



町道中塚小清原線廃止部分

問 廃止された道路が土砂災害などで塞がれた時はどうするのか。
答 利用出来ない場合や生命等に危険があれば、対応します。

問 廃止した道路部分を関係者へ無償譲渡することは、考えられないか。
答 処分できる物件については、払下げなどを検討します。

【反対討論】

地元住民との協議が不十分である。

【意見】

既存町道を一旦廃止し、残存部分を再認定する時は、地元住民と範囲・用途等事前協議を十分に実施すること。また、財政負担が懸念されることから、町道の認定基準の見直しや、町道路線の廃止後に普通財産となる土地の払下げ等の施策を検討すること。

町道認定
笹ヶ原団地内2路線

町道早水線から笹ヶ原団地宅地内を循環する道路について、町道認定基準要綱に基づき認定要件を満たすことから「笹ヶ原団地線」として町道認定するものです。



笹ヶ原団地線

財産譲渡
野菜低温倉庫を譲渡

土地の所有者である大分県農業協同組合に、玖珠町が持つ野菜低温倉庫の権利を無償譲渡するものです。

【主な質疑】

問 譲渡後にアスベストや他の危険材料が出た場合に町の対応はどうなるのか。
答 譲渡契約書に大分県農協の責任で、適切な対応をとることを明記します。



玖珠町野菜低温倉庫

【主な質疑】

問 新たな団地内の町道認定については、自治区の加入または設立等の協力を得るなどの規定はないのか。

答 現在、町道認定基準にはそのような規定はありませんが、今後検討します。

審査の付託を受けた議案7件について、可決すべきものと決しました。

指定変更

指定管理者を変更

玖珠町農業・畜産公園の指定管理者を「株式会社ティーアンドエス」から「パラディッツェイト株式会社」に変更するものです。

【主な質疑】

問 町保有のサテライトオフィスで、株式会社ティーアンドエスと賃貸借契約を結んでいる。同一住所でパラディッツェイト株式会社が会社を登記することは法的に問題ないか。
答 法的な問題ありませんが、今後、賃貸借契約は必要と考えています。



「株式会社ティーアンドエス」を視察

条例改正

カウベルランドくすの名称等変更

玖珠町農業・畜産公園カウベルランドくすの設置及び管理に関する条例文中から「カウベルランドくす」を削るものです。

これに関連して、玖珠町基金条例の物産・交流施設等維持管理基金の項設置の目的の表中からも「カウベルランドくす食材・宿泊施設」を削るものです。

【主な質疑】

問 物産・交流施設等維持管理基金からカウベルランドくす食材・宿泊施設を削除するが、今後この基金で施設等の改修等を行わないのか。
答 基金残高がないので、今回削除するものです。

問

カウベルランドくすの名称を削除するが、町道・県道等に設置している案内看板の処置はどうするのか。

答

設置された案内看板については、町内に14箇所あ

ります。そのうち、町及び県が設置した看板につきましては、シールを貼り処置します。



貼り替えた看板

請願

教育環境の改善

本請願は、国へ意見書の提出を請願するものです。要望は次の3点です。

- 一、教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。とりわけ、中

学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。

二、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

三、さらなる少人数学級を推進するとともに、複式学級を解消すること。



請願受理

審査の付託を受けた議案2件については可決、請願1件については採択すべきものと決しました。

在沖縄米軍実弾射撃訓練

初の第一四半期に実施

4月16日から25日（10日間）まで米軍実弾射撃訓練が陸上自衛隊日出生台演習場で実施された。

訓練の概要

- 訓練期間：12日間（射撃日10日間、予備日2日間）
- 訓練参加人員：約320名
- 装備品等：車両約60両、155mm榴弾砲10門
- 砲撃弾数：1491発（報道発表）
 - ・小型ドローンによる配置・着弾の確認を米軍が実施

現地対策本部慰問

4月18日、正副議長・基地対策特別委員会正副委員長において、玖珠町・九州防衛局・大分県由布市合同現地対策本部を慰問しました。



町現地対策本部慰問



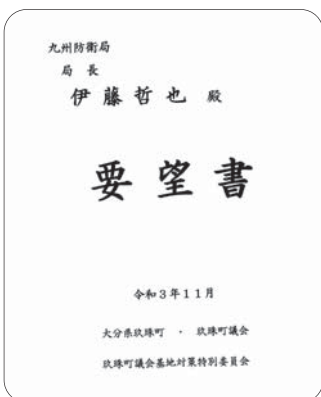
九州防衛局慰問

要望書の提出に向けて！

意見交換会

西部方面総監部・九州防衛局・防衛省への要望書提出のため、日出生地区自治委員との意見交換を8月下旬に計画しています。

今年度も、西部方面総監部・九州防衛局・防衛省に対して要請行動を行います。時期については、10月・11月で調整していきたいと考えています。



昨年度の様子

条例の一部改正

税金の減免措置を変更！

【国民健康保険税の変更点】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合、国民健康保険税は令和3年度と同様の減免措置を行います。
- ・課税額の上限を63万円から65万円に引き上げ、後期高齢者支援金の上限額については19万円から20万円に変更されます。

【介護保険料の変更点】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により第1号被保険者の属する世帯の生計を主として維持する人の収入の減少が見込まれる場合、介護保険料は令和3年度と同様の減免措置を行います。



監査委員を再任

玖珠町監査委員に河野好美氏が選任されました。

任期：令和8年6月30日まで

6月2日の議会定例会において、監査委員に選任同意を受けました河野好美です。

地方自治法の改正により、内部統制に関する方針の策定と監査体制の充実強化が諮られ、玖珠町においても監査事務局に専任職員が配置されるなど監査体制の充実が行われました。

今後も自らの能力向上と知識の蓄積研鑽に務め、町の事務管理や執行状況について法令順守・効果的な事務執行・住民福祉の増進に資することを、議会選出の監査委員と共に遂行します。



研修の様子

【研修報告】

発言の重要性を学ぶ

令和4年5月11日、玖珠町役場3階にて、講師に内田一夫氏を迎え「発言をめぐる留意事項について」と題して講演を頂き、議会の役割や質問と質疑についての講義を受けました。

「研修内容」

- ① 議会の役割とは
- ② 質問・質疑・討論
- ③ 議員の心得
- ④ 発言をめぐる留意事項
- ⑤ 議会の使命と役割を高めるための試み

「総括」

研修を通じて一般質問の目的や効果、質疑の意義・着眼点など議場における発言の重要性や注意すべき点など、議会の役割を再認識する内容でした。

議場における議員の発言は、地方自治法で厳しく定められているため、ルールを守り今後の政策提言となるよう努めていきます。



内田講師による講義

6月議会で決まったこと

開催日：6月2日～6月21日

全：全員賛成
多：賛成多数

議案	件名	付託	議決日	結果	頁
専決処分の承認を求めることについて(その1) 令和3年度玖珠町一般会計補正予算(第13号)		—	6月2日	全 承認	—
専決処分の承認を求めることについて(その2) 令和3年度玖珠町住宅新築等貸付事業特別会計補正予算(第2号)		—	6月2日	全 承認	—
専決処分の承認を求めることについて(その3) 令和3年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)		—	6月2日	全 承認	—
専決処分の承認を求めることについて(その4) 令和3年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)		—	6月2日	全 承認	—
専決処分の承認を求めることについて(その5) 令和3年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)		—	6月2日	全 承認	—
専決処分の承認を求めることについて(その6) 令和3年度玖珠町簡易水道特別会計補正予算(第2号)		—	6月2日	全 承認	—
専決処分の承認を求めることについて(その7) 玖珠町税条例等の一部を改正する条例について		—	6月2日	全 承認	—
専決処分の承認を求めることについて(その8) 玖珠町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		—	6月2日	全 承認	P7
専決処分の承認を求めることについて(その9) 玖珠町税特別措置条例の一部を改正する条例について		—	6月2日	全 承認	—
専決処分の承認を求めることについて(その10) 玖珠町介護保険条例の一部を改正する条例について		—	6月2日	全 承認	P7
専決処分の承認を求めることについて(その11) 令和4年度玖珠町一般会計補正予算(第1号)		—	6月2日	全 承認	—
令和4年度玖珠町一般会計補正予算(第2号)		予算 常任	6月21日	全 可決	P2-3
令和4年度玖珠町国民健康保険事業特別会計 補正予算(第1号)		予算 常任	6月21日	全 可決	—
玖珠町監査委員の選任について		—	6月2日	全 同意	P7
玖珠町農業・畜産公園カウベルランドくすの設置及び管理に関 する条例の一部改正について	企画民 生教育		6月21日	全 可決	P5
町道路線の廃止について(中塚小清原線)	総務建 設農林		6月21日	全 可決	P4
町道路線の廃止について(柿木・石飛線)	総務建 設農林		6月21日	全 可決	P4
町道路線の認定について(中塚西線)	総務建 設農林		6月21日	多 可決	P4
町道路線の認定について(柿木支線)	総務建 設農林		6月21日	全 可決	P4
町道路線の認定について(笹ヶ原団地線)	総務建 設農林		6月21日	多 可決	P4

議案	件名	付託	議決日	結果	頁
	町道路線の認定について(笹ヶ原団地支線)	総務建設農林	6月21日	多 可決	P4
	財産の無償譲渡について	総務建設農林	6月21日	全 可決	P4
	玖珠町農業・畜産公園の指定管理者の指定の変更について	企画民生教育	6月21日	全 可決	P5
	令和4年度玖珠町一般会計補正予算(第3号)	予算常任	6月21日	全 可決	P3

報告	件名	付託	議決日	結果	頁
	令和3年度玖珠町一般会計継続費繰越計算書について	—	6月2日	承認	—
	令和3年度玖珠町一般会計繰越明許費繰越計算書について	—	6月2日	承認	—
	令和3年度玖珠町一般会計事故繰越し繰越計算書について	—	6月2日	承認	—

請願	件名	付託	議決日	結果	頁
	少人数学級推進・複式解消など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書	企画民生教育	6月21日	採択	P5

発議	件名	議決年月日	結果	頁
	少人数学級推進・複式解消など定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充に係る意見書	6月21日	可決	—

賛否の分かれた議案													○ 賛成	× 反対
町道路線の認定について(中塚西線)														
横山	衛藤	河島	細井	松下	小幡	松本	石井	宿利	河野	秦	高田	藤本	大野	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長	
町道路線の認定について(笹ヶ原団地線)														
横山	衛藤	河島	細井	松下	小幡	松本	石井	宿利	河野	秦	高田	藤本	大野	
○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長	
町道路線の認定について(笹ヶ原団地支線)														
横山	衛藤	河島	細井	松下	小幡	松本	石井	宿利	河野	秦	高田	藤本	大野	
○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長	



秦 時雄



ヤングケアラーの実態は

問

ヤングケアラー実態調査が昨年、県内の小学校5年生から高校3年生の全児童生徒に実施された。この結果について伺う。

答 子育て健康支援課長

本町での回答数は751人、「世話をしている家族がいる」との回答は約4.7%「世話をしているため、やりたいけれどもできない事がある」と回答したのが1.9%

本町においても、ヤングケアラーの実態があると推測結果が出ています。

答 教育政策課長

本町の学校現場の実態については、小学校5・6年生で11名、中学校で19名、合計30名の調査結果です。

教育委員会として、学校からの児童生徒の月例報告、家庭訪問や



保護者面談、スクールソーシャルワーカーと情報共有を行い、ヤングケアラーと思われる子どもに対して、状況に応じて要保護児童対策地域協議会、ケース協議会等で関係機関への相談支援につなげています。

問

塚脇小学校で行っている教科担任制の効果と課題について伺う。

答 教育政策課指導企画監

教科指導の専門性を持った教員が、多様な教材を活用してより熟練した指導を行うことが可能となり、授業の質が向上しました。課題として、人材確保や専門性のある教員の確保が必要です。
【その他の質問】
・小学校の英語教育について

国際情勢による玖珠町農業の影響と対策は



衛藤 和敏



問

現在、肥料・農薬・資材・燃料・畜産の飼料等が高騰もしくは不足し、農家は大変苦慮している。新聞には、JA全農が肥料を最大94%値上げという記事が掲載されていた。この事態を行政として、どのように捉えているのか、またどのように対応するのか伺う。

答 農林課長

商工観光政策課と連携をして、新型コロナウイルス感染症対策中小企業・小規模事業者等原油価格・物価高騰対応経営支援補助金を交付する予定としています。今後とも国・県の情勢を見ながら、町としても高騰対策を検討していきたいと考えています。



消防団の処遇改善を

問

今年より団員手当が個人口座への振込に変更されたことや、寄附金や協力金の在り方の変更による活動の影響が大変心配される。活動するためには活動資金が必要だが早急に何らかの形で支給できないか伺う。

答 基地・防災対策課長

消防団活動として必要な装備や服装、維持管理費などの経費は、部の運営に支障が生じないよう、設置自治体が責任を持って適切に予算措置すべきものとされていますので、速やかに考え方を整理したいと考えています。



宿利 忠明



野生のミツガシワの 自生地について

問

古後小学校の生徒たちが、郷土学習でミツガシワの自生地を見学をしたなかで、大分県の絶滅危惧種に指定されている貴重なもので、近年花も咲かなくなったと聞いていて心配していたが、保存について町の考えを伺う。

答 **社会教育課長**

二十数年ごとに生息調査を行ってきましたが、個体数が減少している報告はないようです。水位が低下して陸生の植物の勢いが強いので、水位の上昇や鹿ネットの張り替えも含めて対策等検討します。



ミツガシワの花

ホッケーのまちづくり について

問

前回の選挙では、「地域力日本一のまちづくり」、今回は「ホッケーのまちづくり」をキーワードに公約したが、具体的にどのようなまちを目指すのか伺う。

答 **町長**

スポーツ振興、人材育成、地域活性化の3点を切り口としたまちづくりを行っていきます。

問

ホッケーを活用したまちづくり、人づくり、地域の活性化の具体的なことを伺う。

答 **町長**

ホッケー競技場の改修は不可欠と思っております。スポーツ合宿の研究、チームの強化に行政として支援をしていきます。

【その他の質問】

- ・ 新型コロナウイルス感染について
- ・ 宇宙ビジネスについて



横山 弘康



都市計画道路の 二葉町～辰ヶ鼻間の整備は

問

国道387号の二葉町から森変電所入口間は車両、歩行者にとつて危険である。内容次第では残地利用が困難など沿線住民の将来設計が左右されることが指摘され、早期整備が求められている。

今後の事業実施と、計画変更等あった場合の関係者への周知等の考えを伺う。

答 **みらい創生課長**

平成29年の森振興会の早期着工陳情を受け、町と土木事務所での後の計画実行を協議していくことを確認しています。

町では県議会への要望書提出など早期の事業採択を働きかけていきます。計画変更等あれば速やかに説明会を行います。

村上田長頌徳碑の整備は

問

耶馬溪道開削等郷土の発展、振興に功績のあった村上田長翁頌徳碑建立地は保安林とのことで、雑木や雑草に覆われることが懸念されるが、新たな場所へ移転し、功績を顕彰できる公園として整備する考えはないかを伺う。

答 **商工観光政策課長**

村上田長翁の功績顕彰などが広くPRできるような頌徳碑や公園緑地化、場所等について関係機関と検討して行きたいと考えています。

【その他の質問】

- ・ 日本童話祭時の国道387号歩道の除草について
- ・ 指定避難所を補完する避難所の確保について



整備が待たれるR387



河島 公司



農家所得の向上に向けて！

問

施政方針でも、農家所得の向上に向けての支援を掲げています。生産拡大予算は計上されますが、生産物を如何に販路拡大や産品アピールに繋げるかが重要です。生産者と町が一緒になった取り組みはできないか伺う。

答 農林課長

量の確保が大事で、一定量を長期間出荷できれば、消費者の認知を高めることができ、生産者の所得に繋がります。ブランド認知も拡大するかと考えています。町も関係機関や生産者と一緒になって、さらなる販路拡大に向けたPR活動の支援をしていきたいと考えています。

問

生産を拡大したものを消費しなければ、農業所得の向上には繋がらない。町長に販路拡大、所得向



道の駅くすの農産物

上に向けた所感を伺う。

答 町長

農家の所得向上が狙いですが、そのために各種団体が市場への有利販売、産直グループは直接消費者にアピールするような体制が取られています。

町としては、そういう団体を支援すること、しっかりとした情報収集をすることも大事です。市場販売部門の団体指導、直販部門の産直グループの支援を積極的に行っていくかと思っています。将来のまちづくりにも大きく寄与できるので、積極的に町も関わって取り組んでいきたいと思っています。

【その他の質問】

・日本童話祭について
・新型コロナウイルスのマスク対策について



細井 良則



ヘルメットの安全性は

問

中学校の自転車通学者数は。

答 教育政策課長

1年生46名、2年生52名、3年生47名の合計145名です。

問

生徒は、様々なヘルメットを使用しているが、安全基準に合格したヘルメットを使用しているのか。

答 教育政策課長

個別調査は実施できていませんが、安全基準に合格したものを使用するように周知徹底しています。



学校でのコロナ対策は

問

学級、学年等を閉鎖した場合の教育指導体制は。

答 教育政策課指導企画監

オンラインによる学習に合わせて、紙ベースの課題を出すなど、各学校で工夫しながら対応しています。

問

コロナウイルス感染者や濃厚接触者の心のケアは。

答 教育政策課指導企画監

学級担任が状況を把握して養護教諭や専門スタッフと連携を取りながら、相談や面談に応じる体制にしています。



自宅でのオンライン学習



河野 博文



高校生までの医療費無償化の実施について

問 令和4年度から実施する高校生までの医療費無償化はいつからできるのか伺う。

答 子育て健康支援課長
3月議会で条例改正と予算の承認をいただき、10月から実施にむけて準備を進めていますので、10月1日からの実施は可能と考えています。

町づくり・観光施策について

問 町長の選挙公約に掲げた豊後森駅北側平ヶ丘の杜構想の進め方について伺う。

答 町長
選挙前に平ヶ丘の杜として活用し機関庫や駅前通り、道の駅エリ

アが活性化できると構想をもっています。

問 公約にはあったが、施政方針・予算等には全くないが今後のタイムスケジュールを伺う。

答 町長
計画として地権者・地質調査等現地把握から計画的に着手していきたいと思えます。

問 玖珠工業団地に防衛関連企業誘致の考えがないか伺う。

答 商工観光政策課長
防衛関連産業についても大分県と協議して進めていきたいと思えます。

【その他の質問】
・これからの豊後森機関庫の活用について
・三日月の滝公園の運営管理について



豊後森機関庫



松下 善法



入札不調、不落の問題について

問 道路や農地の改修が遅く町民から不満の声が聞こえる。町としてのどのように分析され、今後どのように改善されるのか伺う。

答 契約検査課長
建設業者等の協力をいただきながら、豪雨災害の早期復旧を目指していますが、玖珠郡内における災害件数が多く、不調や辞退などが発生しているのも事実であります。

町として、現場代理人の担当施工箇所数の拡大や、不落が2回続いた案件に対しては随意契約に切り替え、施工を受け入れていただける業者を選考しています。また、令和3年度災害は工事規模や施工性を考慮して、町外業者へ指名エリアを拡充するなど、様々な方法で復旧工事の早期完成に臨んでいます。

るところです。

指定管理者制度全般について

問 指定管理者の選定について、選定委員6名のうち2名が副町長と担当課長であり不公平ではないか。

答 町長
役場関係者が2名いるというのは、町としてはこれは当然のことと思っています。

町の職員がいること自体が不透明だとの意見があるかもしれませんが、町として責任を持って、町の財産、施設、公共施設を維持管理、また、町民の方々へサービスをしていくという責任がある中で、過半数を超えない程度の2名が審査委員にいるのは当然かと思っています。

【その他の質問】
・地元業者への発注について
・関係人口の創出について



“ガンバリよるばい”

このコーナーは
 玖珠町で生き活きと活動する
 社会教育団体を紹介します！

輝かしい歴史と実績 “ホッケーで町の活性化を目指す”

大分県ホッケー協会

～ ALL OITA HOCKEY ～



玖珠美山高校男女アベック優勝



九州小学生ホッケー交流大会参加の子ども達

〈ホッケー協会紹介〉

大分ホッケーの歴史は、昭和41年開催の1巡目の大分国体を目指し昭和38年に設立されました。その後、59年という歴史の中で、玖珠農業高校、森高校出身の選手から、多くの全日本選手を輩出、優秀な成績を収めてきました。平成20年の2巡目大分国体では、地元開催の中多くの声援のおかげもあり、少年男子チームが3位という結果も残しました。

現在も、玖珠郡内を中心に、小学生の「くすジュニアホッケークラブ」、くす星翔・このえ緑陽の両中学校、玖珠美山高校、そして社会人のクラブチームと、小学生から大人まで、「オール大分」として活動しています。

今年6月に行われた「全九州高等学校体育大会(インターハイ九州予選)」では、玖珠美山高校ホッケー部が2年連続となる男女アベック優勝という輝かしい成績を収めました。ジュニアの育成から、中学、高校への一貫した指導体制により、大分ホッケーの競技力は益々向上しています。

玖珠美山高校ホッケー部



男子部主将 林 丈太郎

インターハイでは、チーム全員が最後まで走り、パスをつないで勝つホッケーを全国に知らしめたいです。ベスト8目指して頑張ります。いい流れで繋ぎ国体出場権も取りに行きます。



女子部主将 宿利 美咲

私たちはインターハイでベスト8を目標にしています。今回、大会に出場できることに感謝し、日頃から支え応援して下さい。全員で粘り強く戦い抜きます。

くすジュニアホッケークラブ会員募集！

チームのモットーは、「元気！礼儀！協(強)力！」一緒にホッケーで心づくり・体づくりをしませんか！

【対象者】 小学校1年～6年 【練習日】 週2回(水曜日17:30～19:00 土曜日9:30～12:00)

【練習場所】 メルハンの森スポーツ公園ホッケー場(玖珠町岩室)

【会費】 年間12,000円(月々1,000円)保険料含む 【連絡先】 担当(小野) 080-1739-6488

△編集後記△
 今年の夏も異変！九州北部の梅雨明け(6月28日)は、梅雨の期間が17日間と観測史上最も短く、6月の梅雨明けは初めてとなりました。その後は全国的に猛暑となつていきます。皆さん熱中症に注意しながら、この夏を乗り切ってください。

「議会広報特別委員会」
 委員長 小幡 幸範
 委員 松本 真由美
 委員 細井 良則
 委員 河島 公司
 委員 衛藤 和敏
 委員 横山 弘康
 委員 松下 善法

6月の議会傍聴者は
20人です。

議会傍聴にお越しく下さい。
 次回の定例会は**9月**議会です。



※議会傍聴に来れない方は、動画でもご覧になれます。